

# 染色・手織り体験教室

レクチャーを受けながら  
楽しく気軽に体験できます！

心が和む、手仕事の魅力。世界で一つの手染め糸・織物を作りましょう！

体験所要時間：2時間程度

一度に体験可能な人数：3人

※体験は有料です。



## 染色体験コース

桑の葉や桜、季節の葉草や花などを利用した「草木染め」を体験いただけます。自然素材を鍋で煮出し、糸や布をお好きな色で染めていきます。



## 手織り体験コース

フラミンゴ手織り機を使用し、初心者の方でも気軽に手織りを体験いただけます。タテ糸・ヨコ糸にお好きな色を組み合わせて織っていきます。



手織り機から切り離し、作品に仕立てます。  
コースター・マフラー・ストール・レッグウォーマーなど、あなただけの素敵な手織り作品の完成です！

## 『私たち手織り工房 Sakura のご紹介』



手織り工房Sakuraでは、社会福祉法人パステルの運営の下、「織物班」のメンバーが日々活動しています。織物班は、地元小山の「結城紬」の魅力に魅せられ、法人の誕生とともに織物活動をスタートしました。工房の「Sakura」という名前は、小山市の伝統を新たな形で受け継ぎ、皆様に親しまれる工房になるという願いを込め、小山市原産の桜「思川桜」から名付けています。ぜひ皆様も、一緒に織物の世界を体験しませんか？



「きびそ」を使った取り組み



企業と連携し、「きびそ」を活用した商品開発にも取り組んでいます。「きびそ」とは、蚕が繭を作る際に最初に吐き出す糸のこと。機能性の高さから、新素材として様々な企業や自治体に注目されています。きびそを使用した織物は、建築家の隈研吾さんに「揺らぎ」と称されるなど、その芸術性にも注目が集まっています。

## 小山市の「紬」と桑・養蚕の歴史

小山市の伝統工芸品である、「結城紬」。2010年にはユネスコの無形文化遺産に登録され、その伝統的な技法と匠の技は日本のみならず、世界からも評価されました。真綿から手でつむいだ糸を手織りすることで生まれる風合いは素朴であたたかく、人々を魅了し続けています。紬は、元々は絹を織るために生産した繭の「こぼれもの」を活用した副産物として織られるようになったといわれています。小山市は古くは江戸時代から養蚕業が盛んに行われており、蚕を育てるための広大な桑畑が地域の風景として親しまれてきました。



\* 運営主体 / 社会福祉法人パステルとは…

野木・古河・小山の地域に根つき、お子様から高齢の方まで、障がいのある方々が安心して生活ができ、自立への一歩を踏み出すための総合的なサービスを展開している社会福祉法人です。

WEBサイトは  
こちらから  
fukushi-pastel.jp

